

多文化おしゃべりクラブ

地域日本語教育コーディネーター冬期研修 実践活動発表
2023.2.7

横山 りえこ

愛知県 犬山国際交流協会



報告内容

1. 実践内容
2. 行動変容と情意的変容
3. コーディネーターとしての役割
4. コーディネーターとして重視したいこと
5. 今後の課題

1. 実践内容

多文化おしゃべりクラブ(オンライン)

多文化おしゃべりクラブの目的

「自分」とは異なる多様な他者の存在に気付き、
誰もが暮らしやすい社会を作るため、
参加者が対等に意見交換が行える場作り

- ① 前半7回(全11回)は、多様な人々の存在に気付くことを目的に実施
- ② 後半4回は募集したリクエストテーマ(共生意識に基づくもの)から、トピックを設定、意見交換
- ③ ②で得られたアイデアや改善策は、事例ごとにリスト化し、市に共有する(予定)

オンライン
zoom

たぶんか 多文化おしゃべりクラブ

ご参加ください

- ◆ みんなと意見交換したい人
- ◆ 日本語を使って、みんなと話したい人
- ◆ 日本語が少しでも、だいじょうぶ！心配しないで。

犬山市近隣
日本人住民の
皆様も
ぜひご参加ください

だれでも参加 できます。

1月16日(月)

19:30
~ 20:30

¥0 Free

请加入我们!

Por favor, junte-se a nós!

Please join us!

Vui lòng tham dự với chúng tôi!

だれ 誰も、気持ちよく、暮らすために、
せいかつ なか かん 生活の中で感じる「?」なことを、
こくせきかんけい 国籍関係なく、

にほんご つか 日本語を使って、
みんなできんが 一緒に考えませんか。



1月のトピック【文化や言葉が違う人と一緒に働く(何か活動する)とき、

あなたは どのようなことを 大切にしますか?】

あいて はなし き かんが おも りゆう たが はな あ
例) 相手の話をよく聞くこと。考えたり思ったりした理由も、お互いに話し合う

もうしこみ
1月14日(土)まで



<https://forms.gle/JZ7quAtIejNBfKq8>

<事業主体> 犬山国際交流協会 <協力者> ボランティア(プロジェクトチームメンバー)
<問い合わせ> 犬山国際交流協会 事務局 iia@grace.ocn.ne.jp (0568)48-1355



2022.5月~2023.3月
毎月1回 夜1時間 曜日は定めず

(対象者)

市内在住・在勤・在学の者と、犬山市日本語教室
の参加者を主軸に、日本で生活経験がある方

(国内外参加可)

日本のいい・よくないところ両方経験した意見を聞きたい

例) 以前の市内日本語教室参加者で市外・県外・国外に
引越した方など

これまでの参加者

(属性)

留学生・大学生・社会人(会社員・介護職・教師・通訳・団体職員・技能実習・専門職・主婦・定年退職者)など、毎回15名前後

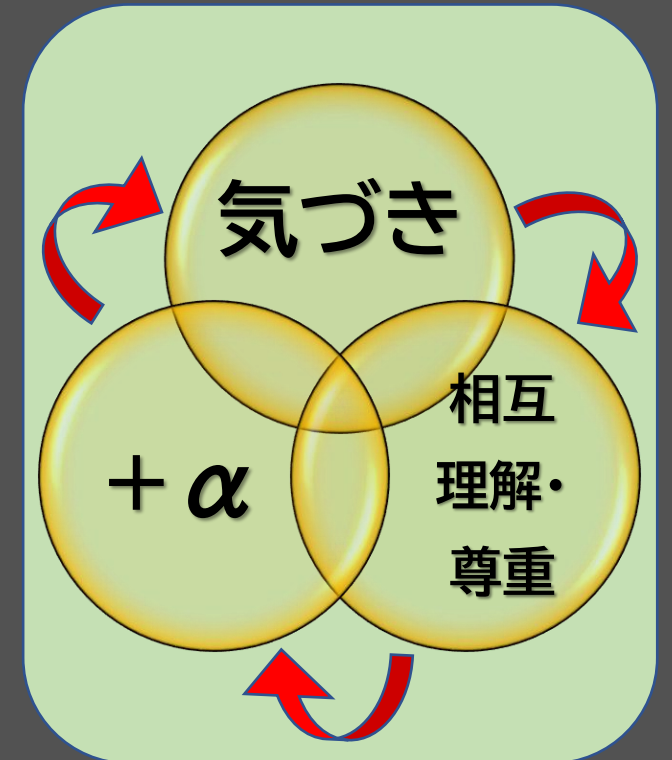
(参加者国籍)

ペルー・インドネシア・ブラジル・ベトナム・フィリピン・パキスタン・ドイツ・オーストラリア・中国・アメリカ・タイ・マレーシア・ウズベキスタン・

日本 通算14か国

これまでのテーマと成果

実施	テーマ	参加者
① 2022年5月	あなたが驚いた日本でのジェスチャー	5カ国10名
② 6月	私の国のマナー	6カ国16名
③ 7月	私の国のイメージ	5カ国12名
④ 8月	こどもの時大人から言われてきたこと	7カ国16名
⑤ 9月	暮らしを楽しむ方法	6カ国12名
⑥ 10月	住みやすかった町(国内外)とその理由	7カ国14名
⑦ 11月	日本に住んで良かったこと	4カ国8名
⑧ 12月	あなたにとって難しい日本語はいつ・どんな場面で使われるか	8カ国17名
⑨ 2023年1月	言葉や文化が違う人と一緒に仕事するときに、あなたが大切にしていることは何か。	4カ国9名
⑩⑪ 2月・3月中旬		



2. わたしの変容（行動面と情意面）

行動面

共同活動者との理解のすり合わせ ➡ 初級話者への事前対応 ➡

参加者へのフォロー ➡ フィードバックの活用 ➡ ブレない軸と柔軟な対応

情意面

「地域」の捉え方の葛藤 ➡ オンラインの利点を活用 ➡ 犬山をハブ地点 ➡

プラス α の時間・場の構築

3. コーディネーターとしての役割

研修受講
当初

参加者が参加しやすい場作りや、トピックの選定、円滑な運営を含めた、いわゆる環境調整を担う役割

やや
漠然とした
イメージ

受講後
～現在

- ① 目的・内容、および改善のための課題を明確に示す役割
- ② メゾ(行政など)⇔ミクロ(個人)をつなげる役割
- ③ 人的・物理的・構造的な環境調整ができる役割

4. コーディネーターとして重視したいこと

あらゆる場面と状況に応じた【環境調整】の力

- ◆ 大切なことは**明確**に。(共通理解)
- ◆ **柔軟**なアタマとココロ。
- ◆ **快適さ**を目指した工夫と配慮。

5. 今後の課題

難しかった。。
だから今後の
課題としたい。

1) より多くの市民に参加してもらうこと

市内の企業・団体・施設・教育機関と連携をはかる
特に、日本人の若者への周知

2) 参加しやすく、発言しやすい環境調整

言語能力・傾聴の姿勢・安心感ある場作りを徹底する
コーディネーターとしてファシリテーター能力を磨く

ご清聴ありがとうございました。